

黒潮

和歌山県看護協会 会報

第146号

2019年1月発行

CONTENTS

- 年頭のご挨拶 2
- ナース章を受章して 3～4
- 地域連携のコーナー 5
- 医療安全数珠つなぎ 5
- 訪問看護ステーションだより 5
- 和歌山県看護協会の災害への取り組み③
(トピックス 2018) 6～7
- リレーエッセイ 友達の輪 8
- 男の時短料理 8
- プレゼント 8
- My Hospital 9
- 和歌山県病院協会学術大会
シンポジウムに参加して 10
- 第1回施設会員代表者会を開催しました 10
- 再就業促進交流会 ナースの輝く
人生応援歌交流会を開催して 10
- 平成30年度看護職員従事者届について 11
- 日本看護協会 奨学金のご案内 11
- 選挙管理委員会からのお知らせ 12
- 第50回日本看護学会 一看護教育—
学術集会開催のお知らせ 12
- 和歌山県看護協会の動き 12

表紙写真提供／広報委員



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 和歌山県看護協会

発行所 公益社団法人 和歌山県看護協会

発行人 古川 紀子

〒642-0017 海南市南赤坂17番地 TEL.073-483-1005 FAX.073-483-1266

<http://www.wakayama-kangokyokai.or.jp>

和歌山県看護協会会員数

平成30年12月18日現在 登録者数

会員総数	6,085名
名誉会員	1名
保健師	138名
助産師	218名
看護師	5,550名
准看護師	178名

年頭のご挨拶

平成 31 年 新たな年を迎えて

公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 古川 紀子



あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。日ごろから和歌山県看護協会の事業推進にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

また昨年各地で多くおきた台風や震災で被災されました皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、和歌山県では、急激な少子高齢社会に向け、「和歌山県地域医療構想」が策定されました。県民すべての願いである、健やかに生まれ・育ち、住み慣れた地域でその人らしくいきいきと安心して生活できるために、「治す医療」から「治し支える医療」という地域包括ケア体制の構築が進められています。

人生 100 年時代を迎え、看護職はライフステージにおいて健康の保持増進、疾病予防、病気や障がいがあっても自分らしい生活が送れるよう、2025 年に向けた看護の挑戦看護の将来ビジョン「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」の実現をめざし、自信と誇りを持ち看護の専門性が発揮できるよう取り組んでいます。

働き方改革法が、今年 4 月から施行されます。昨年 10 月和歌山労働局から「雇用給付金取扱職業紹介事業者」としての許可を頂きました。今後も、看護職の働く環境が少しでも改善され、今働いている場所で継続して働き続けられるようナースセンターの役割を発揮してまいります。

当協会では、昨年 10 月和歌山労働局から「雇用給付金取扱職業紹介事業者」としての許可を頂きました。これを機に更にナースセンターを活用していただければ幸いです。

さて、和歌山県看護協会は、2019 年 8 月に「日本看護学会 看護教育 学術集会」を開催いたします。日本看護協会と連携し、準備委員会を中心に進めているところです。

皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

今年も、和歌山県看護協会の会員の皆様の看護への熱い思いを結集し、看護協会の使命である、

- ① 教育と研鑽に根ざした専門性に基づき看護の質向上を図る
- ② 看護職が生涯を通して安心して働き続けられる環境づくりの推進
- ③ 人々のニーズに応える看護領域の開発・展開を図る

を念頭に置き、会員の皆様と共に更なる看護の役割を発揮していきたいと考えております。皆様の一層のご支援ご協力をお願いいたします。





***** ナース章を受章して *****

和歌山つくし医療・福祉センター

木村 晴美

この度は、ナース章を賜り身に余る光栄でございます。

このような素晴らしい賞を頂き、お世話になりました皆様に心から感謝申し上げます。

卒後 35 年、重症心身障がい児（者）の施設に就職してから、17 年になります。振り返ると、その間、措置から契約へと制度が変わり、求められる対応も変化し

てきました。困難にぶつかるたびに、利用者さんの笑顔に励まされ、御家族からも多く学ばせて頂きました。また、スタッフの皆様に支えられて、今この場にいられると実感しております。

今後も、微力ながらもお役に立てるように、務めさせて頂きたいと思っております。御指導の程よりしくお願い申し上げます。

紀南こころの医療センター

紙屋 光良

この度和歌山県ナース章を賜りましたことを深く感謝いたします。

ご推薦くださいました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。長きに渡り看護の仕事をしてこられたのも職場をはじめ、関わらせて頂いた多くの皆様のおかげと深く感謝申し上げます。

近年、精神疾患の対応にはセルフケア・相互ケアだけでなく地域資源を活用した

ケアが不可欠であり医療現場の役割も多様化しています。このような精神科医療をとりまく環境の変化に柔軟に対応し、実践をつみあげることができる看護師が一人でも多く育つことが私の願いです。

今後も地域の方々に親しまれ信頼していただける精神医療・看護を目指し微力ながらもお役にたてるよう勤めさせて頂きたいと思います。

公立那賀病院

角 さとみ

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り、身に余る光栄に存じます。ご推薦くださいました関係者の皆様に、心よりお礼申し上げます。

看護学校を卒業後、和歌山県で看護の道を歩み始め、今年で 39 年目となります。長きに渡り看護職を続けてこれま

したのも、これまでご指導ご支援くださいました諸先輩や同僚をはじめ、多くの皆様のお蔭と心から感謝申し上げます。

今後も、看護専門職としての役割を發揮していけるよう努力する所存でございます。なお一層のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

医療法人誠佑記念病院

西 千佳子

この度は、栄えある和歌山県ナース章を賜り、誠に光栄に存じます。ご推薦を頂きました関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

長きに渡り仕事を続けてこられたのは、家族の協力と皆様方のご支援があったからこそと感謝申し上げます。又、多くの患者様から頂いた学びや経験が看護師としての私を育てて下さいました。社会情勢が如何に変化しようとも、私らし

く、その人らしく、生きることは尊いことです。「生きるを、ともに、つくる。」ことは容易な道ではありません。だからこそ、看護職は協力し合い、最善・最良の看護が提供できるよう努力する必要があります。素晴らしい仲間達とともに精進して参ります。

今後ともご指導よろしくお願い致します。

日本赤十字社和歌山医療センター

大江 美佐子

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り身に余る光栄と存じます。ご推薦頂きました関係者の皆様方に深く感謝致します。

私が看護師を職業に選んだ理由は、「手に職を持て」と言い続けた母の影響と、もう一つは、私自身が人と関係を築いていく仕事をしたい、それが人としての成長につながると考えたからです。看護師

という職業を持ったことで、人生の軸が形成されたと思います。患者さんをはじめ、出会ったすべての皆様のおかげで、一歩一歩前進することができました。今後も患者さんに向かい合い、後輩たちが伸び伸び仕事にやりがいを感じられるように支援していきたいと思います。

今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願い致します。

橋本市訪問看護ステーション

柏谷 恵子

この度、栄えある和歌山県ナース賞をいただき、ご推薦いただきました関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

昭和 57 年に橋本市市民病院に看護師として入職し 34 年間、上司・同僚・友人に恵まれ勤めることが出来ました。また、丈夫な体と粘り強い精神を授けてくれた両親にも感謝しています。

橋本市市民病院退職後、看護師人生の締めくくりに、看護現場に身を置きたいと

橋本市訪問看護ステーションに就職、2 年半が経ちました。悪戦苦闘することもあります。看護のやりがい、楽しさを肌で感じながら「これだから看護はやめられない」と実感しています。体力、気力が続く限りこの仕事に携わっていきたいと思っています。

今後ともご支援よろしくお願い致します。

新宮市立医療センター

杉山 文栄

この度、栄えある和歌山県ナース章を賜り、身に余る光栄に存じます。ご推薦くださいました関係者のみなさまをはじめ、これまでご指導・ご支援をいただいた諸先輩方、同僚、後輩ナースはもとより、医師をはじめとする病院スタッフのみなさまに心から感謝申し上げます。

看護師になって 36 年、新宮市立医療

センターで勤務して 32 年経ちました。様々な人との出会いの中で、多くの人に支えられ、今の自分があります。今後も、受章に恥じないよう、地域のみなさまから信頼される病院であり続けられるよう、努めてまいります。

なお一層のご指導の程、よろしくお願い申し上げます。

和歌山県立医科大学附属病院

角谷 知恵美

この度は栄えある「和歌山県ナース章」を賜り、身に余る光栄でございます。ご推薦いただきました関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。また、これまでご指導いただきました諸先輩方をはじめ同僚や周りの方々に支えられて、看護の仕事が続けることができました。

高齢化が加速し、看護を提供する場所も、病院から在宅へと広がってまいりま

した。急性期医療に従事する私たちも地域の方に安全な看護を提供する必要があります。疾病を抱えても住み慣れた生活の場で、自分らしい生活が続けることができるように支援を続けてまいりたいと存じます。

今後ともなお一層のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

地域連携のコーナー

社会医療法人 スミヤ 角谷整形外科病院 地域連携室

松元 章江



当院は、今年9月社会医療法人となり、僻地医療も担いながら、地域に根付いた病院として長年地域医療を担ってきました。同法人下には、リハビリテーション病院（回復期リハ・通所リハビリテーション）在宅ケアセンター（居宅介護支援事業所・在宅介護支援センター・訪問看護ステーション・訪問介護・訪問リハビリ）を有しています。

私達は、同法人下の施設は勿論のこと、多くの他施設とも連携しながら、一人ひとりの患者に最適な医療の提供と、切れ目のないケアが提供されるように「つながり」ことを使命としています。また、地域連携室は、看護師3名（常勤2名・非常勤1名）で構成しており、医療相談窓口としての活動も行っています。

当院は、年間手術件数1400例を超えますが、入院患者の約45%を65歳以上の高齢者が占めています。65歳以上の患者には、入院初日に病室訪問を行い、初回

面談を実施しています。急性期病棟であるため、入院期間が年々短縮している中で、いかに患者・家族の意向に添った退院支援ができるのか、入院前の生活によりスムーズに復帰して頂けるのか、と日々悪戦苦闘しています。病院という枠を超えた連携を必要とすることもあり、行政サービスや介護関連施設の方と密に連携していき、ご助力頂くことも多くなっています。

また、医療相談窓口業務として、当院に入院中の患者・家族以外にも、地域居住の住民の方や、他院入院中の方からの相談・介護保険に関する情報提供なども行っており、地域における当院の役割を果たしていけるように心がけています。

看護の視点を持って患者さんの生活をマネジメントし、患者・家族のQOLを向上できるような介入プラス「ちょっとお節介り」を目指しています。

今後とも、よろしくお願い致します。

医療安全

数珠つなぎ



医療法人 研医会
田辺中央病院

絵名 由美子

当院では、数年前から各部署の医療安全推進担当で構成した、転倒転落防止・指差し呼称・環境安全の3つのチームを作り、各チームが院内ラウンドを月1回行っています。

最近では院内ラウンドで大きな問題に直面することはありませんが、これは数年に渡り、多職種による多角的な視点でラウンドしてきた相乗効果だと自負しています。

今後も患者さまの安全と職員の安心のために院内ラウンドを継続していきたいと思っています。

次回号に紹介させていただく方は、
有田市立病院 森田 美千子 様 です

訪問看護
ステーション
だより

訪問看護ステーション
kana

管理者 田村 里佳



訪問看護ステーション kana は海南市船尾に平成29年12月開設しました。

在宅看護は在宅療養をする皆様にとって医学的に管理するだけではなく、住み慣れた地域で利用者の方々のニーズと生活を大切にしたいケアを提供することが必要だと思います。「自宅での生活を続けたい」という想いに寄り添い、ご本人もご家族も自分らしい生活を送ることができるように、多様な機関と協力しながら看護とリハビリで支援していきたいと思っています。

現在、看護師4名、理学療法士2名で20～50歳代と幅広い年齢層のスタッフが在籍しています。小さな訪問看護ステーションですが、「人の情」を大切に、理屈ではなく感性として理解し「親身となって」を信条に、利用者様に笑顔と元気をお届けできるよう頑張っていきたいと思っています。

今後ともよろしくお願い致します。

公益社団法人和歌山県看護協会 災害対策委員会

災害対策委員会では、災害支援者として専門知識・技術を持った災害支援ナースの養成のために、様々な研修を行なっています。
今回は、その研修を紹介します。



1. 災害支援ナース研修

1 災害看護研修Ⅰ（通信衛星：基礎編）

基礎編では、災害医療及び看護の基礎的事項を理解する目的で、

- ① 災害及び災害看護の基本
- ② 災害サイクルに応じた看護活動
- ③ 避難所における看護活動
- ④ トリアージについて

等、衛生通信による講義を受講していただきます。



▲ 実際の研修風景

2 災害看護研修Ⅱ（応用編）

応用編では、災害支援ナース育成のため看護師経験5年以上の方を対象に、災害支援ナースとして活動できる実践の能力を修得できるように、講義や机上シミュレーション・演習を通じて

- ① 災害支援ナースの看護活動
- ② 避難所の管理及び実際
- ③ 被災地における協働のあり方

等、事例を交えて学びます。

講師には、看護大学で災害看護を教え、自身も災害発生時に被災地に支援に行かれている先生を迎え、講義してもらっています。



オブラートを使用した
高齢者疑似体験



◀ 実際の研修風景 ▶

3 フォローアップ研修

災害看護Ⅰ、Ⅱ研修を受講済みの方を対象に、災害支援ナースの活動や役割を再認識し、今後の活動に活かして頂けるよう、現場で実践できるように講義や演習によりシミュレーション研修を行ないます。また、実際に物品がない中での援助方法なども学習します。

この研修には、東日本大地震後から被災地に出向き、今なお支援をされている先生を迎え、講義してもらっています。また災害が発災する度に現地に出向き支援されているので最新情報を教えてもらえます。

〈実際の研修風景〉



課題問題



避難所体験



2. 平成30年度 都道府県看護協会災害看護担当者会議に出席して

災害看護対策委員会 委員長 山田 恵美

都道府県看護協会災害看護に携わる担当者による会議が年一回開催されており、今年度は9月12日に日本看護協会でおこなわれました。

今夏は、「大阪北部地震」「平成30年7月豪雨」台風12号・21号さらに、「平成30年北海道胆振東部地震」など、多くの災害に見舞われました。会議の中で、「平成30年7月豪雨」の活動の継続や派遣実績が報告され、岡山県・広島県・愛媛県3県に、レベル1（単独支援対応）で延べ1090人、レベル2（近隣支援対応）では336人の災害支援ナースが派遣されています（8/31現在）。

しかし、過去の被災県から災害発生時の受援体制の不備が問題提起され、受援体制の整備が今後の課題にあげられました。現在、47都道府県で、受援マニュアルが作成されているのは14か所のみであり、本協会を含め、体制が十分整っていないのが現状です。

平成30年1月に内閣府から発表された、M8～9クラスの地震の発生確率は、30年以内に70～80%に引き上げられ、当県も被災県となる可能性が高く、早期に受援体制の確立が必要です。委員会としても、今後は受援体制の整備（受援マニュアル作成）に取り組んでいきます。



和歌山県PRキャラクター
きいちゃん

リレーエッセイ

友達の輪

輪

Vol.62

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院

難病看護師

森本 衣里



難病看護師として、主に神経難病患者様やご家族に関わらせて頂いています。難病は、発症の原因が不明で治療方法が確立されておらず、長期療養が必要となります。患者様一人ひとりの思いを尊重し、その人らしい生活を支えられるよう取り組んでいます。そのためには、地域多職種との連携を欠かすことができません。患者様やご家族が安心して療養生活を継続できるよう、その人らしさを大切に、病院と在宅を繋ぐ架け橋でありたいです。

今回は、訪問看護ステーション
麒麟の室谷尚美さん
をご紹介します。

男の時短料理

第11回 「鶏の和風キノコパスタ」

名手病院 庄司 亮太

材 料 ※2人前の分量です

- パスタ …… 2束
- しめじ …… 1/2株
- 鶏モモ肉 …… 150g
- バター …… 大さじ2
- お吸い物の素 …… 2袋
- 塩コショウ …… ひとつまみ
- きざみネギ …… お好みで

作り方

- ① パスタをゆがいておく
- ② 鶏モモ肉としめじをバターで炒め、塩コショウで味付けする
- ③ パスタをいれてしっかり混ぜる
- ④ お吸い物の素をいれて全体にからめる
- ⑤ お皿に盛り付け、お好みでネギをトッピングする

ポイント

パスタが温かいうちに具材と絡めるようにしてください



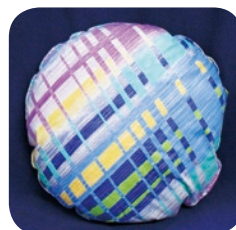
第32回

プレゼント!

はがきに ①希望の商品名 ②氏名 ③会員番号 ④郵便番号・住所 ⑤電話番号 ⑥勤務先名 ⑦本紙へのご意見・ご要望を明記の上、2月23日(土)までにお送りください。

(消印有効・1人1通のみ)

抽選の上、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



「足まくら」を

2名様に!

どちらか1つ
当たります!

「クオカード」1,000円分を

3名様に!

宛 先

〒642-0017 海南市南赤坂17 和歌山県看護協会 「1月号プレゼント」係

プレゼント
応募者の
声

- 「ふれあい看護体験」じっくりと興味深く読ませていただきました。私も地元の病院で体験したことを思い出しました。今は日々の忙しさに追われてしまいがちですが、ちょっと初心を取り戻せた気がします♪
- 地域連携のコーナーは、保健師として病院の取り組みがわかって参考になっています。
- 内容も盛り沢山で、毎回楽しみにしております。「男の時短料理」も毎回作っています。とてもよいと思います。

My Hospital

那智勝浦町立温泉病院



野田 由美

当院は、「空青し山青し海青し」熊野の自然豊かな癒しの地、世界遺産の中に位置しています。日本の名瀑那智の滝、那智山青岸渡寺、熊野那智大社は訪れた方も多いのではないのでしょうか。そして新鮮で美味しいマグロと良質な温泉は魅力的です。まさに癒しと甦りの地の中にあります。

昨年、ナースセンター便りでもご紹介させていただきましたが、当院は今年4月に新病院に移転しました。新病院は「南海トラフの巨大地震」で想定されている最大規模の津波でも浸水しない9.6mの高所に建築されました。4階建てで4階のランチルームからは勝浦の町並みが一望できます。移転後早いもので半年を迎え、やっと新病院になじんできた感じがします。新病院というきれいで気持ちのいい環境の中でスタッフもいきいきと働いています。また、7月には患者様の癒しを目的とした「納涼祭」が開催されました。ボランティアの方々の歌や踊りが披露され、患者さんが笑顔で楽しんでいる姿をみてうれしく思いました。12月には「クリスマス会」が予定されています。旧病院時代から引き続き四季のレクリエーションは継続していきます。

さて多職種で構成された看護師確保プロジェクトチーム「チーム本まぐろ」(※写真)は今年

で結成2年目となります。月1回の病院就職説明会を中心に様々なイベントに参加し病院のPRに努めています。まだまだ人材確保は大きな課題です。当地域には県立の看護学校が1校あり、実習も受け入れています。なかなか就職に結びつきません。これから地域包括ケアが進むなかで病院と地域をつなぐのは看護師だと思います。それには地元に看護師が必要となってきます。そしてその役割を自覚し住民の皆様のニーズに応えることのできる看護師を育成していかなければならないと思います。

最後になりましたが、紀南へお越しの際は、当院に足をお運びください。お待ちしております。



東洋羽毛の 無料!! コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか？

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます



0120-88-2104



片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。

東洋羽毛関西販売株式会社

お気軽に御利用ください。

和歌山県病院協会学術大会 シンポジウムに参加して



平成 30 年 10 月 28 日（日）に、第 23 回和歌山県病院協会学術集会がホテルアバローム紀の国で開催されました。私はシンポジウム「本当の意味でのチーム医療とは」に、和歌山県看護協会より推薦いただきシンポジストとして参加させていただきました。

日本赤十字社和歌山医療センター 患者総合支援センター
戸石 未央

シンポジウムでは、和歌山県下の病院薬剤師会、放射線技師会、臨床検査技師会、栄養士会、作業療法士会、理学療法士協会、臨床工学技士会から推薦を受けた 8 名が、チーム医療に関する活動や取り組みについて発表しました。

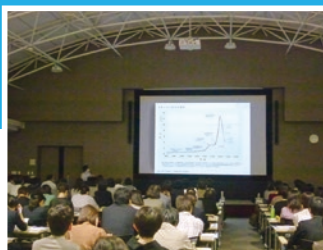
シンポジストを通し、本当の意味でのチーム医療を実践するためには、「患者さんのために」という大きな目的を共有することが大切であることが再確認できました。これからの高齢社会を乗り切るためには、より効果的・効率的に医療を提供することが求められています。各職種が、お互いの専門性を分かり合い、尊敬し合うこと、その上で専門性を最大限に発揮することが重要であると感じました。

第 1 回施設会員代表者会を開催しました

日 時：平成 30 年 10 月 13 日（土）
講 師：日本看護協会 専務理事 勝又 浜子 氏
演 題：「日本看護協会の取り組みと看護管理者の役割」
参加者：113 名

《参加者の声》

・ 国の動き、協会の動き考え方をわかりやすく説明していただき、病院、看護部の方針を考えるうえで、とても役立ちました。



- ・ 働き方改革を考えており、勤務時間の変更を考えているので、労働局のホームページも参考にしながらやっていきたいです。
- ・ 看護管理者として様々な人と出会える場所の提供をありがとうございます。

再就業促進交流会 「ナースの輝く人生応援歌交流会」を開催して

ナースセンター推進委員会委員
野村 眞佐子



未就業看護職員の再就業促進及び増加を図る目的で、表記事業を 11 月 6 日に開催し、16 名の再就業希望の方々と、9 施設の求人施設の方々の参加していただきました。

今年度は、病院に再就業された体験を川西裕美 様から発表して頂き、「働きやすい職場について」の講和を山本常任理事が実施しました。続いて施設のプレゼンテーションの

あと、各ブースで個別の面談に移り、質問や説明等のやり取りを行いました。その結果、施設見学の約束に至った施設もあったようです。看護技術コーナーでの採血の練習ではブランクの長い方に好評でした。

委員会としては、今後も再就業に繋げるように継続して開催いたします。

平成 30 年度看護職員従事者届について

平成 30 年度は「従事者届」の実施年です。
忘れずに、どちらかの方法で届出してください。

業務に従事する保健師、助産師、
看護師又は准看護師は、保健師
助産師看護師法第 33 条により、
2 年ごとの 12 月 31 日現在の状
況を、都道府県知事へ届け出る
ことが義務づけられています。

用紙による届出 (就業地管轄の保健所へ)

提出期限 平成 31 年 1 月 15 日 (火) まで

届出用紙は、各保健所等から従事場所に配布
されます。届出用紙が配布されない場合や枚数
が不足する場合は、就業地の保健所で用紙をもち
うか、コピーしてお使いください。

和歌山県電子申請システムによる届出

届出期間 平成 30 年 12 月 10 日 (月) から
平成 31 年 1 月 15 日 (火) まで

スマートフォンの場合、QR コードよりア
クセスできます。パソコンの場合、和歌山県
のホームページで「看護職員業務従事者届」
と検索し、届出してください。



- 用紙による届出と、電子申請システムによる届出を重複してされないよう注意ください。
- 電子申請システムによる届出をされた場合、用紙での提出は不要です。

日本看護協会「奨学金のご案内」

准看護師 の方へ

日本看護協会では、看護師学校養成所 2 年課程 (通信制) 進学者
を対象にした奨学金制度を設けています。ご活用ください。

特 色

対 象 2 年課程通信制に在籍する准看護師の方

貸与金額 年額 48 万円 または 36 万円 (任意選択)

貸与期間 在学中の 1 年間 または 2 年間

応募条件 日本看護協会の会員であること (応募と同時に入会可)
看護師学校養成所 2 年課程 (通信制) に在籍していること

返還条件 無利息 (貸与修了の翌年 10 月から最長 4 年以内に返還)

● 無利息・貸与型、最大 96 万円貸与
年額 48 万円または 36 万円を
入学後に一括貸与

● 就業先やお住まいの都道府県
による限定は一切ありません。

● 他の奨学金との併用も可能です。

● 貸与修了の翌年 10 月に返還開
始となるため、返還までに時
間的余裕があります。

※ 貸与期間終了後も在学中の場合は、
返還猶予制度の利用が可能です。

募集時期 【第 1 期】1 月中旬～2 月末 【第 2 期】3 月 1 日～4 月末頃

振込時期 【第 1 期】5 月末頃予定 【第 2 期】7 月末頃予定

お申込み

日本看護協会ホームページにて、応募年度の募集要綱 (毎年 9 月頃に
翌年度版に更新) をご確認ください。

<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/scholarship/ninenkatei/>

お問合せ

日本看護協会 奨学金事務局 ☎ (03) 5778-8543



2019 年度改選役員・推薦委員および 2020 年度日本看護協会代議員、予備代議員への 立候補・推薦について

選挙管理委員会
からのお知らせ

2019 年 6 月 22 日（日）に開催する定時総会において、2019 年度改正役員、推薦委員および 2020 年度日本看護協会代議員、予備代議員の選挙を実施します。立候補される方は、正会員 5 名以上の推薦を受け、立候補届け出用紙を下記に郵送してください。

【改選役員数と役職など】

1. 理事 10 名、監事 1 名
副会長 1 名、専務理事 1 名、書記長 1 名、職能委員長 4 名（保健師・助産師・看護師職能Ⅰ、看護師職能Ⅱ）地区理事 3 名（和歌山、海南・海草、新宮・串本）、監事 1 名（任期 3 年）
2. 推薦委員 8 名（任期 1 年）
3. 2020 年度日本看護協会代議員 6 名、予備代議員 6 名

2. 和歌山県看護協会の会員歴 5 年以上で、協会組織を理解している人
3. 和歌山県看護協会が定めた会議に出席できる人

【受付期間など】

提出期限：2019 年 2 月 15 日（金）必着
立候補届け出用紙は、和歌山県看護協会にあります。必要な方はご連絡ください。

【立候補基準】

1. 和歌山県看護協会の目的達成のための活動に積極的に任務を遂行できる人

《お問合せ・送付先》

〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂 17 番地
和歌山県看護協会選挙管理委員長あて
（親展）

第 50 回日本看護学会 ―看護教育― 学術集会開催のお知らせ

2019 年 8 月 8 日（木）～8 月 9 日（金）
和歌山県民文化会館において、学術集会を開催いたします。

和歌山県で日本看護学会学術集会が開催されるのは、平成 25 年 10 月の「成人看護Ⅰ」以来 6 年ぶりのことです。

今回は第 50 回という節目に開催されるため、記念行事も実施予定です。

この学術集会には 1500 人ぐらいの方が来場される予定ですが、和歌山県からの参加者も多くなることを期待したいと思います。

また、日頃の看護実践の成果を地元で開催される学会で看護研究発表ができる機会です。ぜひ、多くの方に演題登録をしていただきたいと思います。

和歌山県看護協会の動き

平成 30 年度 第 6 回理事会

日 時 / 平成 30 年 12 月 6 日（木）
13:00～16:30
場 所 / 看護研修センター 会議室 1

I. 協議事項

なし

II. 報告事項

- (1) 日本看護協会理事会報告
- (2) 日本看護協会主催会議報告
- (3) 県内関連団体会議参加報告
- (4) 平成 31 年度和歌山県看護協会長表彰について
- (5) 会員数について
- (6) その他

キャリアスへの登録はお済みですか？

キャリアスは、看護協会会員の皆さま専用の WEB ページです。

1 会員情報の変更手続きが パソコン・スマホから ご自身の会員情報や活動履歴が、パソコン・スマートフォンから参照できます。また、その場で勤務先や住所などの会員情報の変更手続きが可能です。 情報 蓄積	2 資料の閲覧・検索で 最新の情報をフル活用 「協会ニュース」や日本看護学会論文、調査研究報告など会員コンテンツの閲覧や最新の看護関連図書の記事検索ができます。 情報 活用	3 会員様のスキルアップを サポート！ 2018 年度より、研修受講履歴を管理・活用できるようになり、ご自身だけの活動記録をつけることができます。 スキル アップ
--	---	--

● 3 つ の 特 徴 ●

ご登録については、和歌山県看護協会のホームページにある「キャリアス登録」のボタンをクリック！スマホからもアクセスできます！

和歌山県看護協会ホームページ
<http://www.wakayama-kangokyokai.or.jp>



会員サービス

New!

会員の皆さまの福利厚生として、このたび、大和ハウス工業（株）との間で協定を締結しました。戸建住宅やマンションの購入、リフォーム工事の際に会員割引を利用できます。詳しくは、協会ホームページをご覧ください。